

## 財務会計トータルシステム見直しに係る情報提供の依頼

現在、北海道（以下「道」という。）で運用している財務会計トータルシステム（以下「現行システム」という。）では、平成6年4月からの稼働開始以来、「システムの老朽化」「運用経費の高騰」「システム改修費の増大」「システム操作の煩雑化」などの問題が長期に渡り顕在化しています。

一方で、行政のデジタル化が急速に進展し、ICT利活用による業務の効率化やテレワーク推進など時間や場所に制限されない柔軟な働き方への対応、ペーパーレス化等が求められています。

つきましては、次期財務会計システム（以下「次期システム」という。）の仕様検討に必要なクラウドサービスの情報収集や、必要となる経費について把握するため、下記のとおり情報提供を依頼します。

### 1. 現行システム見直しの視点・目指すところについて

現行システム見直しの検討にあっては、次の3つの視点で、4つの方向性を目指し検討しています。

3つの 視点	独自性の排除	道独自制度を排除し、パッケージソフトの活用とベンダーロックインの回避
	必要な制度の見直し	システムに合わせ必要な制度を見直し、パッケージソフトを最大限活用。
	使い勝手の追求	職員アンケートなど現場の声をシステムに反映し、使い勝手の向上。
4つの 方向性	電子決裁機能の搭載	紙決裁から脱却し、ペーパーレス化やテレワーク環境を充実させる。
	システムの統合・集約化	システムの軽量化を図り、開発費及び運用経費を低減させる。
	ICTを活用した機能付加	自動化・機械化により、業務の効率化や人的ミスの回避を図る。
	直感的操作の導入	操作性の向上により作業時間を短縮し、業務の効率化を図る。

### 2. 現行システム見直しの目的について

「1. 現行システム見直しの視点・目指すところについて」を背景とし、現行システム及び関連するシステムを含め財務会計事務全体について、業務のあり方や進め方から抜本的に見直すとともに、紙による処理から電子による処理への事務処理の見直しやICT利活用を念頭に見直しすることで、長期に渡り、安定的かつ効率的な業務運用を目指します。

＜現行システム見直しの主な目的＞

- ・ 目的① 業務の見直し及び効率化（手続きの簡素化・合理化、ICT利活用）
- ・ 目的② ライフサイクルコストの低減（運用経費・改修費の削減、システムの簡素化）
- ・ 目的③ システム操作の簡素化（作業負担の軽減）
- ・ 目的④ 適正な財務会計事務執行の確保（不適正な財務会計処理の防止）
- ・ 目的⑤ 多様な働き方への対応（財務文書の電子化・電子決裁化・ペーパーレス化）

また、現行システムの見直しに当たっては、パッケージソフト及びクラウドサービス（以下「パッケージソフト等」という。）の導入を検討します。ただし、パッケージソフト等の導入検討に当たっては、現行システム

範囲外の業務を含めた財務会計事務全般について、業務の廃止・軽減も念頭にパッケージソフト等を導入するとともに、カスタマイズ率の低減を目指し、開発コストを抑制することを目標としています。

### 3. 情報提供依頼の目的

「2. 現行システム見直しの目的について」を実現するための検討を行うために、以下について把握することを本情報提供依頼の目的とします。

- ・ 今後の検討に有効なパッケージソフト等の製品情報及び市場の最新情報
- ・ パッケージソフト等の利用に必要な参考価格情報

#### (1) 情報提供の内容

パッケージソフト等を最大限活用し、業務の廃止・軽減も念頭に置いていることから、パッケージソフト等で提供する標準的な機能・機能で実現するフロー等を把握したうえで検討を進める必要があるため、パッケージソフト等に係る詳細情報を収集したいと考えており、下記に示す情報提供をお願いします。

なお、情報提供いただいた内容に対しての質問や、必要に応じてヒアリングをさせていただく場合がございますので、予めご了承ください。

また、本件に対するご質問がある場合、「4. 資料の提供方法、問い合わせ先 (4)」に記す内容でご連絡ください。

表 1 情報提供依頼項目

No	情報提供依頼項目	依頼概要
1	貴社に係る情報	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 貴社に係る以下の情報。<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 会社概要</li><li>✓ パッケージソフト等に係る品質管理体制</li><li>✓ パッケージソフト等の自治体等への導入実績</li><li>✓ 保有資格 等</li></ul></li></ul>

No	情報提供依頼項目	依頼概要
2	パッケージソフト等に係る情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 貴社が提案可能なパッケージソフト等に関する以下の情報。なお、パッケージソフト等で実現する複数のオプション等がある場合、全てのオプション等に対して情報提供をお願いします。</li> <li>✓ パッケージソフト等の特徴、導入形態</li> <li>✓ 標準的な機能で実現するフロー（※）</li> <li>✓ 標準的な機能概要及び機能一覧（※）</li> <li>✓ 標準的な操作マニュアル（イメージを把握することが目的であり一部抜粋も可。）</li> <li>✓ 実現可能な外部システムとの連携方法（例、WebAPI 連携、ファイル連携、等）</li> <li>✓ 上記以外のパッケージソフト等に関する有用な情報・資料（例、自治体等での事例・実証実験の経過・結果、国・自治体等の動向に対する対応状況、等）</li> </ul> <p>※貴社において準備可能な場合、提供を依頼する</p>
3	パッケージソフト等紹介動画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ パッケージソフト等の画面イメージ、操作性等が分かる動画説明。（貴社において準備可能な場合、提供を依頼する）</li> </ul>
4	構築のマスタスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 契約から稼働まで（必要に応じて、稼働開始後の課題・障害対応期間）に実施する作業、スケジュール、マイルストーン 等。</li> </ul> <p>なお、道と同等規模（都道府県、政令市）、或いは、大規模自治体での実績があれば合わせてご提供ください。</p>
5	財務会計システムとの連携に係る情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 財務会計システムとの連携に係る以下の情報。</li> <li>✓ 貴社が提供可能なパッケージソフト等と財務会計システムの親和性</li> <li>✓ 自治体等での財務会計システムとの連携実績</li> </ul> <p>連携実績がある場合は、連携方法等について、ご提供可能な情報がありましたら、合わせてご提供ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 対応可能な場合、連携にあたり制約等あれば併せてご提示ください。</li> </ul>

No	情報提供依頼項目	依頼概要
6	財務会計システムに関連するシステム・外部サービスとの連携に係る情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 財務会計システムに関連するシステム・サービスとの連携に係る以下の情報。 <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 貴社が提供可能なパッケージソフト等と「次期システムと連携を予定している関連システム・外部サービス（表1）」に記す関連システム・外部サービス（以下「関連システム・外部サービス等」という。）との親和性</li> <li>✓ 自治体等での関連システム・外部サービス等との連携実績 連携実績がある場合は、連携方法等について、ご提供可能な情報がありましたら、合わせてご提供ください。</li> <li>✓ 対応可能な場合、連携にあたり制約等あれば併せてご提示ください。</li> </ul> </li> </ul>
7	関連システム・外部サービス等以外の連携に係る情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「次期システムと連携を予定している関連システム・外部サービス（表1）」に記す関連システム・外部サービス以外に連携実績がある場合の以下の情報。 <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 関連システム・外部サービスの概要</li> <li>✓ 関連システム・外部サービスの提供事業者名</li> <li>✓ 関連システム・外部サービスの製品名</li> <li>✓ 関連システム・外部サービスの提供事業者の担当者様情報（担当部署・担当者様氏名・担当者様メールアドレス・担当者様電話番号、等）</li> <li>✓ 自治体等での連携実績 連携実績がある場合は、連携方法等について、ご提供可能な情報がありましたら、合わせてご提供ください。</li> <li>✓ 対応可能な場合、連携にあたり制約等あれば併せてご提示ください。</li> </ul> </li> </ul>

表 1 次期システムと連携を予定している関連システム・外部サービス

No.	サービス名	概要
1	電子契約サービス	契約書をサービス上にアップロードし、押印の代わりに電子署名及びタイムスタンプにより契約を締結し、契約書を電子化するサービス（令和4年度実証実験済）
2	請求書オンライン受領サービス	発行者の請求書送達方法（郵送・FAX・電子メール・請求書発行サービスからのダウンロード）を問わず、受託者が道に代わり請求書を受領し、請求書から必要な情報（取引先社名・金額・支払期日・支払方法・支払口座など）をA I - O C R機能 + オペレーター補正で読み取り・データ化しクラウド上のデータベースに保管、さらにその仕組みの中で請求書の内容確認・検索・承認・CSV形式で出力など請求書処理業務に必要な作業を一括して行うことができるサービス
3	公共料金支払サービス	スマートフォンで電気料等公共料金の納付書（金融機関やコンビニエンスストアの窓口で現金により支払うための伝票）を読み取り、自己の口座から引き落とし、代理で支払いを行うサービス
4	経費精算サービス	小口現金（道においては前渡資金制度）の処理に当たり、領収書やレシートをスマートフォンで撮影した写真データをサービスにアップロードし、サービスがA I - O C R機能等で読み取り、自動で仕訳や月締めをするサービス
5	契約管理サービス	物品等の調達契約について、見積・発注・検収・請求までの一連の業務をサービス上で管理できるサービス
6	旅費手配サービス	本道では、出張旅行に係る交通費及び宿泊費について、旅費手配業務を委託しており、その受託者が用意する旅費手配サービスを使用して予約・発注を行っているところであるため、公共交通機関及び宿泊施設の空き情報を確認し、道の規則で定める宿泊料上限から宿泊できる施設を検索し、手配できるサービス
7	プラットフォーム	現在道の財務会計トータルシステムでサブシステムとしている業務を個別システム化した場合や他部所管の個別システムを疎結合化した場合において、疎結合したシステムからの情報が集まり、財務会計システムのポータルとして役割を果たすシステム又はサービス
8	自動審査機能	請求書をA I - O C Rで読み取り、読み取った事項から支出の命令へ情報をデータ連携することで、支出命令の入力を省略するとともに、請求書データと支出命令データの整合性をチェックすることができるなど支出審査が自動化できる機能。本道の規則等で定める様式の文言と、各職員が当該様式を事業目的に合わせ作成した文言を自動でチェックし、条項漏れや文言誤り等を検出するサービス

No.1はGMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社のGMOサイン。No.2～8は現時点では導入未定であるが、次期システムと連携すること等により、見直しの目的を達することが可能と想定される外部サービスを列挙している。

## (2) 参考価格情報の内容

以下の対応をお願いします。

- ・ パッケージソフト等の利用に必要となる参考価格情報（初期費用、サービス利用料、課金単位、オプション費用、左記以外に係る費用、等）を任意様式にて提供をお願いします。  
※料金表等がある場合は併せて提供をお願いします。
- ・ 参考価格情報とは別に参考価格情報の前提条件（実現範囲、スケジュール、等）を任意様式にて併せてご提示ください。

## 4. 資料の提供方法、問い合わせ先

### (1) 資料の提供期限

以下を期限としてご提供ください。

なお、お示しの期限での提出が困難な場合、事前にご連絡ください。その上で、両者協議での期限調整をお願いします。

表 5 資料の提供期限

No	資料の提供期限	「表 1 情報提供依頼項目」との対応	提供対象資料
1	令和 5 年 9 月 22 日（金） 17 時まで	・ No.1 ・ No.2 ・ No.3 ※『参考価格情報』は、本資料 3 (2)が該当。	・ 貴社に係る情報 ・ パッケージソフト等に係る情報 ・ パッケージソフト等の紹介動画 ・ 参考価格情報
2	令和 5 年 10 月 6 日（金） 17 時まで	・ No.4 ・ No.5 ・ No.6 ・ No.7	・ 構築のマスタースケジュール ・ 財務会計システムとの連携に係る情報 ・ 財務会計システムに関連するシステム・外部サービスとの連携に係る情報 ・ 関連システム・外部サービス等以外の連携に係る情報

### (2) 提出方法

直接持参、郵送又は E メールによる送付のいずれでも可とします。各種資料については、今後分析等に活用するため、PDF 等への変換を行わずに提出してください。

なお、提供いただいた情報に関する製品パンフレットなどは、PDF 等による提出で構いません。

また、別途内容のご説明をお願いすることがあります。

### (3) 資料の提出先

北海道出納局総務課財務システム企画室開発係（担当：西、奥澤）

〒060-8588 札幌市中央区北 3 条西 7 丁目

TEL：011-204-5928（直通）

Email：zaimushisutemukanrisha@pref.hokkaido.lg.jp

### (4) 本件に対する質問先

本件に対するご質問がある場合、「4. 資料の提供方法、問い合わせ先 (3)」まで E メールにてご連絡ください。なお、件名は以下でお願い致します。

- ✓ 【道財務】情報提供依頼(RFI)：質問の送付について(貴社名)

## 5. 【参考】現在想定している今後のスケジュール

変更になる可能性があります、現在想定しているスケジュールを参考までに以下に示します。

- ① 概算見積結果の纏め：2023年9月下旬
- ② 予算要求：2023年10月中旬

## 6. 特記事項

- ・ 提供いただいた資料等は、貴社に断りなく外部（業務委託先であるグラビス・アーキテクト株式会社を除く）への提供はいたしません。
- ・ 情報提供に係る一切の経費については、貴社側の負担とします。
- ・ 情報提供された書類等は、貴社から明確な指示があったものを除き、原則返却しません。
- ・ 提出された書類等について、北海道情報公開条例（平成10年3月31日条例第28号）に基づく開示請求があったときは、同条例の定めるところにより開示する場合があります。